

成海 優

Narumi Yu Presents

トラップ

の

荷台

で

揺れすぎ
エッマ!!



ズプッ

引越し中に
と奥まで

1

あえっと…石山さん
お久しぶりです

数年前うちの隣に
住んでいた幼馴染

ああまた隣に住む
ことになったんだってな

はいえっと…
これからまた
よろしく願います

その…また隣に…

一度遠くへ引っ越して
しまった茉莉が
また隣へ引っ越してくる
ことになったらしい

それで…その
引っ越しのお手伝いを…

あーうん
親から聞いている

えっと…すみません
お父さんだけじゃ
人手が足りなくて…

よろしく
願います

しかし幼馴染とはいえ
久しぶり過ぎて
どう接すればいいのか…

よろしく頼むよ

この竹相はー

昔隣に住んでた時は
まだ小学生だったもんなあ…

もうすっかり
大きくなって…

つかあの胸服の上からじゃ
分かりにくいけど
結構あるんじゃない…

ゆーっ

ゆーっ

おっと…

ガッ

あっ…

あぶな…

さわっ









ちよつと…
太一君…

つつっ…

ご…ゴメン
茉莉



すげー
やわらけー

ふに

だだめえ

これ…
茉莉のおっぱい…



やんつ

おおこれが
生おっぱい！

プニッ

ちよ
ちよっとお

このまま揺れの
せいにして
もうちよっと…

ゴメンゴメン
急に揺れちゃうから…

乳首も薄ピンクで…
すげーエロい！

太一君…
こんなところで
ダメだつて…

はあ

はあ

そんなこと
言われたってっ

あんつ

キゅん

んんつ

おおこれが生の感触
やわらけー

乳首も…
ちよっと
固くなってる？

ムリっ



そそれ…
揺れと関係な…

んんっ

ちゅる



ん…?
ちよっと濡れてる?

さわっ

ん…んんっ



茉莉もしかして
感じてきてる?

そ…んなこと

ちゅる

ちゃ

でもちよっと
濡れてきてない?

それは…暑くて
汗かいて…

く

く





茉莉俺もう
ガマンできないっ

挿入れても
いいよね？

ぐいっ

え…あ？
でも私はじめてだし…

大丈夫ゆっくり
やさしくするから！



え…でも…

ぬる

ああれ？

あ…
太一君のが…

んんっ

あこうか

ずっ

んあああつ

わ私の
ハジメテ…

ビクッ

太一君に…
奪われちゃったあ

っおおなか
茉莉の膣内すこっ…

ギョウ

ギョウ

すごい
締め付けて…

んっ…くう…

はあ

はあ

太一君のお…
おつき…

茉莉ゆっくり慣らして
いくから動いても
いいよね？

え…ちよ

あああっ!?

うお!?

カタニッ

…う

ズ

お…奥にいい!!



き……
急にひどいよお…

わ悪い…
いきなり揺れたから…

キュン♡

キュン♡



つう…
太一君のから振動があ…



ん…やたら揺れるな…
道が悪いのか？

ガタ

ガタ



はっあつ!?
なにこれえ!!

膣内で
ぶるぶるってえ!!

う…お?
なんだこれ

ブル

ブル

ガタタタ



もう…十分ほぐれたし
動いて大丈夫だよな？

ふえ…？

っあんっ

おっぱい
吸っちゃだめえ

ちゃは。

あ汗
かいちゃってるからあ



茉莉の
塩味おっぱい
おいしいよ？

じゅ
3。

じゅ
3。

ん…んんっ…
太一君ヘンタイさん
みたいだよ

ちゃる

ふあ

あんっ

あー
茉莉の膣内
すげー気持ちいい

わ私もお…

ちゅ♡

ちゅ♡

んっ

はっ

♡ 私も太一君の…
いっぱい感じてるう…

♡ 太一君ので
奥突かれる度に
キュンキュンってえ…

茉莉のおま〇こ
キュウキュウって
締め付けてきて…

ぐっ
ちゅ

ずっ
ちゅ



そそこっ
すごっ

ふ...あ!?

う...お?
カーブか?

た太二君
しゅごい

あんっ

あっ

わ私い
はじめてなのに
すごい感じちゃって



おじさんちよっと
運転荒いって

ふあっ!?

...っあ!?



やべっ 茉莉
そろそろ射精そうだった

あう...え?
い今射精されたら
私い...

あの後…

大丈夫か!? 太二君
これは
熱中症だな…

とりあえず
今日はうちに
泊まっていきなさい

というわけで
茉莉の家に泊めてもらうことになっただが…

なんで茉莉と同じ布団で
寝てるんだよ!?

いや引越したばかりだし
布団が一組残ってただけでも
ありがたいんだけど…

こんなの
寝れるわけねえ!

おじさんは
何考えてるんだ!

しかも茉莉はほとんど
下着みたいな恰好だし



下なんでパンツだけだし
流石に警戒心なさすぎ…



だって服なんて
全部送っちゃってるんだもん…
流石に汗かいた服のままじゃ…

なんて言ってたけど…



いや…昼間
Hしちゃったんだし
今更なのか

それにしても
茉莉エロかったなあ

あっ…

ムラッ



なんだ…
寝言か

ん…う
太一君…

グロッ



太一君…

ビクッ



お落ち着け
寝ほけて抱きついてきただけだ
深呼吸して素数を数えれば…

なっなー!?

いやいや無理無理
おっぱいちよーやわらけー

…昼間すげー
気持ちよかったなあ

茉莉寝てるんだし
ちよっとだけなら…



いや流石にダメだろ
寝てる茉莉にイタズラとか…
それは流石に…ね

でも
ほんの少しだけなら…



成海 優

Narumi Yu Presents

トラップ

の

荷台

で

揺れすぎ
エッマ!!



ズプッ

引越し中に
と奥まで

2

くいこ

おおやっぱ
やわらけー

うん
すげーいいなあ

う…んっ…

それなら…

んう…

もっ

んんっ

まだ起きそつに
ないな…

そろそろやばいか？
でも…

っ！

もっ

いっ



おお生の方が
気持ちいい！

これ何度揉んでも
飽きないな

んんう…

むにゅ

ぐにゅ

ぐにゅ



…って俺は
何てこと
してるんだ！

ぐにゅ

ん…

う…ん

ぐにゅ

しかし…茉莉
さっぱり起きないな



無防備な茉莉に
こんなこと…

こんなこと…

グッ

無理だ！
我慢できない！

ちゅるるる

んっ…

びくっ

ふあ…

あんっ

ああんっ

ちゅ

ちゅるる

くち

少しづつ
濡れてきた…か？

くに

くに

やばっ！

きやあああ…

んぐっ！

ふえ…？

太一…君？
何して…

えっ!?

ぽろっ





んっ!?

ちゃるる

ちゃる♡

くちゅくちゅって
かきまわされてえ…

ちゃる♡

んっ…
ふあ…



指が…
膣内に…

ぬるる

んちゃ

ぬるる



だだめ
もうイッちゃ—

セクッ

セクッ

んっ

しゅわわわわ

いっしょ

ふあ…
あんっ

く
ちゃ

太一君のが
アソコと擦れて…

ちよちよつと
太一君もしかして…

ごめん
もうガマンできないっ

だダメだよ
お父さんに
気づかれちゃう…

大丈夫
そんなに簡単に
バレないって

く
ちゃ
い

く
ちゃ

太一君のが
入って…

っあ

ズ
ンッ

ああんっ!!

奥までぎゅるぅ

セ
ク
クッ

ちょ 茉莉
声でかいって

だ だつてえ…

…

しん…

おじさん…
気づいてない…か？

大丈夫みたいだし
動いてもいいよな？

ちょっと
太一君…

んっ…

んんっ…

ちょっと動いた
だけなのにいい
声でちゃう…

が
ちゃん

お奥う…
奥まで突かれるの…

これ…
だめえ…

コン
コン

!?

ビク



それでもう体調は
大丈夫かい？

ええおかげ様で
すっかり

それはよかった
急に倒れたときは
驚いたよ

アハハ…
心配おかけしました

太一君 胸揉んでるしい…
声…でちゃうって…

むにゅ

ぐちゃ

ぐっ…

えっ!? ちょっと?
動いちやうの…?
お父さんいるのに
何考えて…

ふあ…

ずる…

でもバレないようにって
意識しちゃうと
余計に…

ふっ…

うっ…

ぐわ



じゅわん

ふ...あつ

んんっ

だダメ
もう...声でちゃ...

じゅわん...

動いてるの...
ゆっくりだけど...

なんだか
焦らされている
みたいでえ...

は...あんっ

ぐわん

ぐわん

ぐわん



ん?

おじさんも
疲れてるだろうし
もう寝ちゃうって

それはそうかも
だけどお…

だいたい茉莉だって
このまま中途半端じゃ
眠れないだろう？

うーもう…

いゃほ

ムチャ

あーずっと
挿入れっぱなしだったから
おま○こトロトロで
すげー気持ちいい

わ…たしもお…
ずっと焦らされてた
からあ…

ふあんっ

あんっ

あっ

はっ

こんな…ダメ
すぐなのに…
ももうイッちゃ…

いゃほ

いゃほ

ムチャ



というわけで海！

なんですが…

海に誘ったの
茉莉だろう？

うゝ
そそれは
そうなんだけどお…

なんで茉莉は
パーカーなんて
着てるのかな！

だだって…
恥ずかしいし…
その…

あそうだ
茉莉ちよっと
こっちへ

え？え？

うう…

茉莉の水着姿
楽しみに
してたんだけどなあ

シャワー室

ほらここなら人目もないし
恥ずかしくないだろう？

うう…
分かったよお…

おお！

えっと…
どう…かな？

その…こういう
水着って初めてで…
似合ってるかどうか
分かんないし…

茉莉…

あ…

すっ

カアアア





大体お前
覗いてんじや…

うおっ

ビクッ

太一？

あいや何か水滴が
落ちてきたみたいで…



茉莉のやつ…

シッ

シッ

こんなことして
何考えてるんだ



つか太一
後でそのかわいい娘
紹介しろよなー



何だよ急に
でかい声出すなよ

それで他にも何人か
一緒に来てるんだけど
お前も混ざるか？

ぎゅっ

あーそうだな
ちよっとコイツと
相談するわ

あいよ
りよーかい





成海 優

Narumi Yu Presents

トラップ

の

荷台

で

揺れすぎ
エッマ!!



ズプッ

引越し中に
と奥まで

3





ま茉莉…

ドキンッ

ハァ

ハァ

太二君…



いや
何でもない

おーい
どうかしたか？



物欲しそうな顔
してたのは茉莉だろ？

コン

ちよつと
太二君 隣に
友達いるんでしょ

コン



ひゃんっ

ヒクッ

ハッ







というわけで
幼馴染の茉莉だ

最近うちの傍に
引っ越してきてな

二学期からは
うちの学校に転校して
来るらしい

あえっと

杉浦茉莉です
よろしくお願いします

私は平井奏
ひらいかなで
よろしくね

一コ下なんだっけ
じゃあ秋からは後輩だね

それから
皆と遊んで…

あはい
よろしくです
平井先輩



もう…
もうちょっと私の事
構ってくれてもいいのに



ふう…ちよつと
疲れちゃった



部活ばっかで
買いに行く暇
無かったんだって

つか何で
競泳水着なの

太一君
楽しそうだなあ



た…助け…



あっ…

わっ!?



わっぷ

バ
ニャ

バ
ニャ







ふいふい

ふあんっ

ふに

あっ



茉莉だって
さっき中途半端で
すっきりしないだろ？

そそんなことお…

ムニ

ムニ



あああつ!!

ムニ

もう挿入れて
大丈夫だよな？

あちよつと…



つとやっぱ
水の中じゃ動きにくいな

ブルッ



こんな感じ…か？

ふあんっ!!

ブル



ぐりぐりって
腔内かき回されてえ…

はあ

はあ

ゾク



ゼク

ゼク

ふあ…

あんっ

こんなところで
挿入られちゃった…

ぎゅう

ぎゅう



ふっあつ

動かれると
中に水入って来て
変な感じ…



ったく…一人で
何やってんだよ

だつてえ…
また溺れちゃったら…

きゅう



ああんっ!!



ふあ…
力抜けて落ちちゃ…



はあ

はあ

ほら
ちゃんと捕まってる
しっかり支えてやるから

うん…
絶対離さないでよね

分かってるって

ずい

ずい

ずい



う...おっ



おっと
波が...



ああんっ!?

いきなり
奥までえ...



た太二君
ひどいよお...

悪い悪い
波のせいだって

もう...
こんなのお...

はあ

はあ

このままじゃ
私...もう...

っと...
ありや

ドンッ

ぎゃう



ふあ…

くちゅ

でも…ここなら
人目につかないし…

ザザン

結構
流されちゃったな



足も着く
深さだし…

くぐ

ずい
ずい

思いっきり
声出しても
大丈夫だっ

ああんっ

おん



た太二君
激し...

ゴメンずっと焦らされてる
みたいな感じだったし
もうガマンできないっ

そそんなに
激しくされたら...

あんっ

ああんっ

あんっ

あんっ

わ私すぐに...

はっ

はっ

私もいつちや...

俺もうっ!!

っう...
茉莉っ

あんっ

あんっ

あんっ



もうっ
太一君のせいであんまり
遊べなかったじゃない

いやそもそも
茉莉がパーカーなんて
着てたから…

むうー

悪かったって

じゃあまた
来年も来るか

うんっ

ぎゅっ♡

ふふっ

でも
楽しかったよ

そっか…

二学期が
始まりました

最初は不安も
ありましたが

クラスにも友達ができ
少しずつ学校にも
慣れてきました

えへへー
どう？ 似合う？

似合ってる似合ってる
最近毎日その調子だな

だってーこの制服
かわいいんだもん

おーはよっ

ってえ

そんなもんかね

そんなもの
なのです

順風満帆な
新学期…

なのですが…



あーすっかり
遅くなっちゃったな

茉莉ちゃん
待たせてるんでしょ？
後はいいから
迎えに行つてあげなよ

もうすぐだろう？
最後までやるって

ふーん
やさしいんだ

ああのさっ

た太一って
茉莉ちゃんと
付き合ってるの？

はあ!?
なんだよそれ

だって毎日一緒に
登下校してるし…
仲よさそうだし…

いやだから
幼馴染だって…
海の時言っただろ？

えあいや…
そのちよつと興味が
あっただけって
いうかその…

つか何で
そんなこと聞くんだ？
慎吾にも聞かれたぞ

へへっ
そうなんだ…

そっか…
付き合っていないんだ…

だからその
気にしないで…

っとと…
あつ…？

あおい
危なっ…



成海 優

Narumi Yu Presents

トラッグ

の

荷台

で

揺れすぎ
エッマ!!

♥
ズプッ

引越し中に
と奥まで

4



あらん
今帰るところ

あれー杉浦さん
まだ残ってたの？

太一君
びっくりするかなー

太一君 迎えに行くって
言ってたけど
なかなか来ないし
私から行っちゃっても
いいよね

それじゃ私
先輩と待ち合わせ
してるから

うん また明日ー



遅いから
迎えに来ちゃった

失礼しまーす
太一君 いるかな…

ガラッ



…へ？



あっ

…んだけど…



なっ…あ…
茉莉っ!?

これはちがつ…

アセ
アセ
そそうっ
これは…私が…



ごめんなさいっ

茉莉っ



あっ…

えっと…その…

アル…







んっ...

じゅる

びく

あっ...

ふあ...

びく

ふいっ

そんなこと...

なんだ茉莉
珍しく
積極的じゃないか

ふはっ...

じゅる

ふはっ...

くち

くち

ね太一君
続き...

して欲しいな...

じゅる

んんっ

あんっ

むにっ

に

平井と仲良く
してるの見て
嫉妬しちゃった？

そんなこと…
ない…けど…

んっ

それじゃあ
学校始まってエッチ
してなかったから？

ふにっ

こっちも
ぐっちより濡れてるし…

んっ

うう…太一君
いじわるだよ…

んっ

ゴメンゴメン
積極的な茉莉が
かわいくてつい…

なっ

にっ

っあああんっ!!

んっ

んっ

イカされちゃった…

はーっ

はーっ

ね…太一君

このまま
最後まで
シて欲しいな

そりゃあ
もちろん

セク
セク

でもいいのか？
こんなところで…

いいから…ね？

それなら…

ふ…あああつ

おっ
おっ
おっ

ぎゃう

太一君
そのまま動いて

ああっ！

ぎゅ

ぐん

ふあ

あんっ

ああっ

じゅ
ぽ

ず
ちゅ

太一君
あのねっ

っんう…
太一君のすご…

じゅ
ぽ

じゅ
ちゅ

んんっ

ああんっ

私…太一君と
仲良くしてる平井先輩
見て羨ましかったの

私も太一君と
同じクラスだったら
よかったのにつて

そんなこと
だろうと思ったよっ

レちゃん

ああんっ!!

そんなことつてえ…

茉莉とは
学年もクラスも
別だけど…

代わりに
家が近いんだから
毎日一緒に居れるだろ

それじゃダメか?

そうだけとお…
でも…

ズッ

ズッ

ズチュ

ああんっ!!

いっしょんっ

あんっ

はっ

はあっ

太一君このまま
射精してっ

いっしょ

いっしょ

でも…
もっともっとと太一君と
一緒にいたいなって…

茉莉…

私っもうっ

っ

いっしょ

いっしょ

いっしょ



びるるる

茉莉っ
で
射精るっ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

あぁあ
つくうう!!

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ



今日は体育祭です

入場門

あれから
しばらく経ち

あれ…奏さん？

あつ怪我してる…
大丈夫なのかな…

と…太一君？

茉莉ー
そろそろ集合だよー

あうん
すぐいくー

後で保健室
見に行ってみよ

よっし
そろそろ出番かな

太一君
応援してくれるかなー



保健

悪いな平井

……まったく
しょうがないんだから……

てて……ちよつと
しみるんだが……

我慢しなさい

なっ!?

お前何を……

この前さ教室で
二人がHしてるの
見ちゃったんだ

それでさ……太一
茉莉ちゃんと付き合ってる
っていうのアレウソだよな?

大丈夫……
言いふらしたりとか
しないよ……

お前……それ……

でもね……

トーン



ひ平井…お前…

んっ…

これが太一の…味
なんだか変な感じ…

くっ
くっ
くっ

んっ

くっ
くっ
くっ

んっ
んっ
んっ

んう…

じゅる

んっ

ぢゅる

太一
ひもちいい？

——っ
啜えながら喋られると
やばっ…

ぢゅる

ぢゅる

くっ
くっ
くっ



はあ

ぐいっ

射精するなら…

こっちに…
して欲しいな

はあ

…っ平井
これ以上は洒落に…



ぐいっ

私は本気…だよ？

ぐちゃ

ふ…あつ…

太一のが
挿入って…

ぐいっぐいっぐいっ…

っう—!!

いっやっ
いっやっ

平井…血が…



それじゃあ…
動く…ね？



平井…痛いんなら
無理に

うああ…

っう…



何言ってるの
私は太一に気持ちよく
なってるんだから…



へへっ太一に
ハジメテ
あげちゃった

お前…

ミッ
ミッ

ミッ
ミッ

それにちよつとずつ
慣れてきて
余裕出てきた…かも

太一の膣内に
いっぱい感じるよ?

平井…

はあ

はあ

苗字じゃなくて
名前で呼んで欲しいな
奏って

奏…

太一っ

ね今だけは
私を一番に見て…

平井…

んんっ!?

じゅっ
ぽんっ

分かったよ
奏っ

ああんっ

